

RLM-D シリーズ



【特徴・用途】

RLM-D シリーズは、工業用途、研究開発、実験用途など幅広く対応できます。レーザー発振部は、レーザーヘッドと駆動ドライバーで構成されており、出力安定性に優れたレーザーを発振します。

建築・土木・・・・・・・・作業の基準として

生産上の位置決め・・・・・・・・切断面の位置決め、製品のガイド光

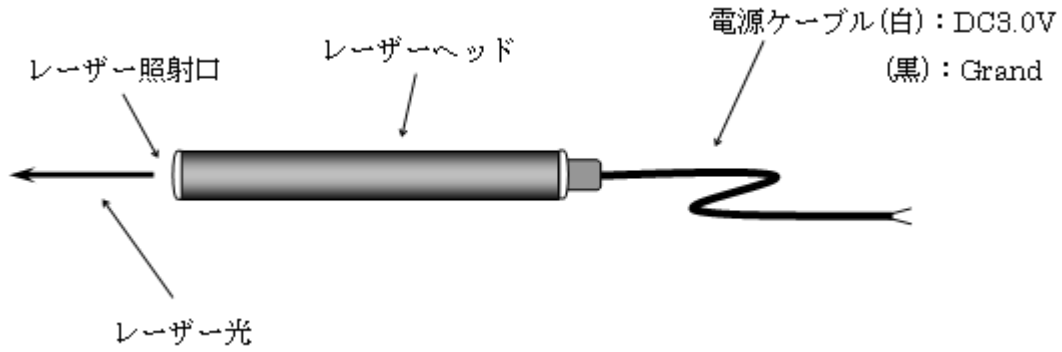
センサ関連・・・・・・・・凹凸や濃度の判定、形状認識

画像処理・・・・・・・・画像処理の光源、形状認識

| 仕様 | 型式 | |
|-----------|------------------|--------|
| MODEL | RLM-D2 | RLM-D3 |
| 出力 | <1mW(クラス 2) | 3mW |
| 波長 | 635nm | |
| 形状 | φ 13.5mm × 100mm | |
| ビームモード | 楕円 | |
| ビーム拡がり角 | 1.0mrad 以下 | |
| ウォームアップ時間 | 1 分以下 | |
| 出力安定性 | ±3%@2H | |
| 動作温度 | +0℃~+40℃ | |
| 寿命 | 10000H | |
| 保証期間 | 1 年間 | |
| 入力電源 | DC3V | |

※注 意:ご使用時にはレーザーヘッド部分を金属等に接触させるなどして十分に放熱させてください。

【外観図】



【外観寸法図】

